

萩市福栄地域林業振興会が福栄小中学校小学部で森林体験学習を実施！

令和5年11月17日（金）、萩市大字紫福のオレンジWoodで、萩市福栄地域林業振興会（会長：白神勉）が、福栄小中学校小学部3，4年生10名を対象に森林体験学習を実施しました。

この森林体験学習は、毎年小学生等を対象に、森林の働きや林業の重要性などについて、体験を通して理解を深めるために実施しているものです。

はじめに、白神会長から森林の働きについて説明を受けた後、間伐の実演、竹のカエル作りを行いました。

体験前に、間伐した林分と未実施の林分を児童らに見学してもらい、間伐の必要性について学びました。間伐の実演では白神会長が実際にヒノキを伐倒して見せた後、会員の手を借りつつ4年生児童がチェーンソーの体験を行いました。

また、竹のカエル作りでは女性部会指導の下、事前に用意しておいた竹のパーツを組み合わせて、カエルを作製しました。会員と児童が協力して組み立てると、表情豊かなカエルが完成しました。

今回の森林体験学習を通じて、森林・林業に興味を持ってもらえることを期待しています。



間伐の実演



竹のカエル